

学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？



那覇市教育委員会

学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

教室や家庭以外にも

多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

不登校は誰にでも起こり得ることです。まずは、学校・教育委員会に相談して下さい。不登校の児童生徒のための相談や学習の場、保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

学校

相談室(サポートルーム)

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用できる、学校内の空き教室等を活用した居場所のことです。



スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法についての相談に対応する心理の専門家で、教育事務所から学校に配置される方のことです。公認心理師や臨床心理士などの資格を持っている方が多いです。

子ども寄添支援員 (スクールソーシャルワーカー)

児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないだり、手続きの補助などをする福祉の専門家で、教育委員会から学校に配置しています。社会福祉士や精神保健福祉士などの資格を持っている方が多いです。

那覇市教育委員会 教育相談課 ☎098-941-7868

☎900-0032 那覇市松山2-22-1那覇市津波避難ビル2F〔平日8:30～17:00〕

来所相談

不登校など様々な悩みを持つ児童生徒や保護者、教師に対して、心理士等による教育相談・支援を行っています。継続的な支援が必要な場合は、担当による面接（遊び、小集団活動含む）を行います。面接の頻度は、本人の状況によって異なります。

自立支援教室(きら星むさぼ)

不登校の児童生徒に対し体験活動等を通して日中の居場所を確保し、学校・社会への適応促進及び将来の社会的自立に向けた支援を行っています。

【支援開始の流れ】

まずは本人、保護者が学校で利用について相談下さい。

学習支援室

不登校及び登校渋りのある生徒（高等学校等へ進学を希望する過卒生を含む）を対象に学習支援を行い社会的自立を促します。

※学習支援室と来所相談は保護者の方が直接お電話でご予約下さい。

「青少年ダイヤルなは」 ☎098-941-7867 電話での相談も可能です。

その他の主な相談窓口

R6. 6月現在

①那覇市

名称	概要	問合せ先
那覇市教育委員会 学校教育課	小中学生の問題行動・いじめ・特別支援等に関する相談	TEL：098-917-3510 那覇市泉崎1-1-1(那覇市役所11階) (電話相談(平日)9:00～11:30 13:00～16:30)
こども家庭センター なは	0歳～18歳までのお子さんについてさまざまな相談に対応	TEL：098-861-5026 (平日 8:30～17:15) 那覇市泉崎1-1-1(那覇市役所3階→8月～2階)
那覇市保健所 地域保健課 精神保健グループ	ひきこもり、不眠、気分の落ち込みなど、様々な「こころの健康」に関する相談	TEL：098-853-7973(相談室直通) (平日 9:00～11:30、13:00～16:30) 那覇市与儀1-3-21 2階 ※来所相談には事前の予約が必要です

②沖縄県

相談機関	電話番号	受付時間
沖縄県立総合教育センター 教育相談室	098-933-7537	月・水 13:30～16:30 金 9:30～11:30 火・木 9:30～11:30 13:30～16:30
子ども若者みらい相談プラザ sorae	098-943-5335	火～土 10:00～18:00
沖縄県ひきこもり専門支援センター (県立総合精神保健福祉センター)	098-888-1455	月～金 10:00～12:00 13:00～16:00

③フリースクール等の民間施設

フリースクールは、日中の時間帯に不登校の子供が学習をしたり、興味のあることに取り組んだりできる場所です。

障がいのある児童生徒が通う放課後等児童デイサービスの中にも日中の受け入れを行っている事業所があります。